



第175号

まつの社協だより

令和7年1月発行

編集・発行
社会福祉法人
松野町社会福祉協議会

〒798-2101
北宇和郡松野町大字松丸1661-13
TEL (0895) 42-0794
FAX (0895) 20-5311



新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
旧年中は本会の事業に対し、多大なるご支援ご協力を賜わり心よりお礼申し上げます。

さて、昨年は多くの出来事がありました。中でも私たちの記憶に深く刻まれているのは、能登半島地震の発生です。この地震により多くの方々が大被害を受けられました。その復興の途上で追い打ちをかけるように各地で水害が発生しました。被災された皆さまには、改めて心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復興が進み、皆さまが平穏な日常を取り戻されることを、心からお祈り申し上げます。

松野町社会福祉協議会では、四国ブロックの他の社会福祉協議会と協力し、石川県珠洲市での災害ボランティアセンター運営支援のために職員を派遣しました。現地では、多くのボランティアの方々や支援者の皆さまが活動されており、その様子は非常に心強く感じられます。また、地域の絆や助け合いの力が、復興を進めるうえで最も重要な原動力であると強く感じています。

当協議会としましても、地域の皆さまが安心して暮らせるまちづくりに、引き続き取り組んでまいります。特に、災害時の支援体制の強化や、日頃からの防災意識の向上に努めていく所存です。

町民の皆さまにおかれましては、より一層のご理解とお力添えを賜りますようお願いを申し上げますとともに、皆様方のご健勝・ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和7年元旦



※門松:森の国クラブ松丸 製作

2025 ケアマネだより

冬の健康管理のポイント

- ・身体を温める。
- ・こまめに水分補給をする。
- ・急激な温度変化を避ける。
- ・感染症予防。
- ・冬の適切な室内環境の目安として、**室温20℃前後、湿度50%～60%に調整する。**



あけましておめでとうございます。
巳年は、新しいことが始まる年、
そして「巳(美)を結ぶ」年とも言われるそうです。

**本年も在宅福祉チームを
よろしく願いいたします。**

介護についてのご相談がありましたら、社会福祉協議会までご連絡下さい。
【お問い合わせ先】 ☎(0895)42-0794 (担当:金谷)

生命保険協会愛媛県協会様より福祉巡回車をご寄贈いただきました！



11月8日に愛媛県総合福祉会館にて福祉巡回車の寄贈式が行われ、生命保険協会愛媛県協会様から福祉巡回車1台をご寄贈いただきました。ご寄贈いただいた福祉巡回車は、高齢者の方の支援や、サロンへの訪問活動等に活用させていただきます。ありがとうございました。

赤十字

ぬくもい子育て広場



虹の森まつの保育園 地域子育て支援センターで、乳幼児の子育てや家族を支援するために、日本赤十字社愛媛県支部より講師をお招きし、楽しくて役に立つ「ぬくもり子育て広場」を開催しました。赤ちゃんをだっこして、音楽に合わせてベビーダンスを行い、赤ちゃんもお母さんにもっこり。最後はサンタクロースやトナカイに変身して、楽しく踊りました。また、助産師さんから、産後の体をケアするために、ストレッチをしながら「姿勢を正しくするポイント」を教してもらいました。

幼児安全法のミニ講座では、子どもになにかあった時の対応について、実際に人形を使いながら、乳幼児の心肺蘇生法や異物除去を教してもらいました。たくさんの笑顔にあふれた、あたたかい時間を過ごすことができました。



ボランティア活動

表彰おめでとうございます



第73回愛媛県視覚障がい者文化祭にて『朗読ボランティアグループ虹』さんが表彰され、感謝状を贈呈されました。

朗読ボランティアグループ虹さんは、平成10年から「広報まつの」や「議会だより」を音読し、必要な方へ届ける活動や、小学校や学童を訪問し、読み聞かせ会を継続されています。

新たな活動として、今年度から「親子で絵本を通してコミュニケーションを深めてもらいたい」という思いで、親子で楽しむ読書会を開催されています。



【読み聞かせ活動の様子】



福祉のつどい

つながりひろげる地域の“わ”

福祉のつどいは、子どもから大人まで地域の人たちが集まり、交流しながら、福祉を身近に感じてもらうため、社会福祉協議会が毎年開催しています。

今回は、宇和島徳洲会病院、ラブリーキングダム、宇和島福祉協会、マツノイズム、宇和島地区権利擁護センターピット、松野町福祉ボランティアグループ、松野町保健福祉課の皆さんにご協力いただき、にぎやかな開催となりました。

会場には、血管年齢測定や骨密度測定などの健康チェック、動物とのふれあい、ゲームやお絵描きコーナー、高校生が優しく教えてくれるスマホ教室、福祉車両の体験コーナー、ゆったりカフェスペースなどがならび、興味あるコーナーで体験を通して楽しみながら、スタッフや来場者同士が世代をこえて交流を深めていました。



松前×松野 **ボランティア交流会**

松前町ボランティア連絡協議会のみなさんと松野町福祉ボランティアグループの交流会が松野町社協にて開催されました。

ボランティアをしていて楽しかったこと・嬉しかったことを話し、「自分たちが楽しくないと何十年も続けられん。」「たくさんの笑顔や元気をもらってるよ。」「ありがとうの一言が本当に嬉しいわい。」と、ボランティアの魅力が改めて感じられていました。



だからボランティアはやめられない!!



第48回
中・四国

身体障害者福祉大会
～開催報告～



コロナ禍では現地開催が見合わせられていましたが、5年ぶりに香川県丸亀市にて、第48回中・四国身体障害者福祉大会が障がい者の自立と社会参加の促進を図ることを目的に開催され、松野町から2名が参加されました。

大会では、すべての人々がお互いを尊重し、支え合いながら共に安心して暮らせる地域社会の実現を目指して、災害時の障がい者支援体制の確立など、提出議案の説明がありました。

体験して楽しく学ぼう

防災・減災イベント 開催しました!

家族と学び、一人ひとりを気にかける「防災対策」

松野町福祉ボランティアグループの皆さんが、松野中学校、町防災安全課、日本赤十字社愛媛県支部の皆さんと協力し、防災・減災イベントを開催しました。



非常持ち出し袋の確認や、災害の時にいつ・どう動くのか、ハザードマップを確認しながら、自分や家族の命を守るための避難行動を作成したり、いざという時に賞味期限切れを防ぐため、ローリングストックの方法を学んだり、災害時に困るトイレ対策についてクイズに答えたりしながら各ブースをまわり、来場者の方に防災について楽しみながら体験していただきました。

また、災害時に「だれも取り残さない」ため、平時からご近所さんとのつながりづくりや、車いすで支援するときの配慮の大切さについて再認識することができました。

**防災・減災
学びにきさいや!**



松中2年生が、災害をテーマに福祉学習を行い、地域の方から過去の豪雨災害について話を聞いたり、福祉ボランティアさんと一緒に各ブースの看板づくりやポスター配布など、イベントの準備を進めてきました。

イベント当日は、来場者の方と交流しながら、イベントを盛り上げていただきました。



このイベントは、赤い羽根共同募金の配分金、日赤愛媛県支部地区分区交付金を活用しています。